

6月6日 「時間を大切に」

先週の運動会、延期になったことは大変残念なことでしたが、大勢のお客様を前にして全力で演技や競技に取り組む皆さんの姿を見てとても嬉しく思いました。運動会が終わってほっと一息をついている人も大勢いることと思いますが、6月は落ち着いてしっかりと学習に取り組んでください。



さて、今週金曜日、6月10日は何の記念日だか知っている人はいますか？

6月10日は『時の記念日』という日です。これは、今から1300年程前の6月10日に天智天皇が日本で初めて、時計を使って、時を知らせたことに由来しています。その当時の時計はどんな時計だったのでしょうか。調べてみると漏刻といって、桶にある水面の高さをもとにして時刻を図る時計です。詳しい仕組みについてお話してあげたいのですが、時間が足りないので、興味のある人はぜひ図書室やインターネットを利用して調べてみてください。正しい時刻を知るために水の量を二人交替で見張っては、時を知らせる鐘や太鼓を鳴らしていたそうです。

記念日として成立したのは今からおよそ90年の前のことです。「時間の大切さを感じ、時刻を守る生活を送りましょう。」という意味をこめて作られた記念日です。

さて、皆さんは普段から時間を大切にしていますか。時間にはいろいろな使い道があります。どのようにその時間を使うかは大切なことです。学校には授業の時間、休み時間、集会の時間、給食・掃除の時間など皆さんで大切に使いたい時間がたくさんあります。それぞれが気を付けて時間を使うことで、楽しい時間を多く作り出すことができるのではないのでしょうか。

時間の大切さを考えると、先生は子供のころに読んだ、この『モモ』という話を思い出します。皆さんの中にも読んだことのある人がいると思います。今日は西葛西小学校の図書室から借りてきました。

ある街に時間貯蓄銀行を名乗る人たちがやってきて、人々に「時間を節約しましょう。そしてお金持ちになりましょう。」と説明し、人々から時間を奪っていきます。実はこの人たちは時間泥棒だったのです。時間泥棒に時間を奪われた人々は口々に「時間がない、時間がない。」と言い、歌を歌ったり、友達と話をしたりする楽しい時間を過ごさないようになります。そこで、主人公のモモという女の子が、元の明るく楽しい生活を人々に取り戻すため、立ち上がり、時間泥棒から時間を取り戻すというお話です。興味のある人はぜひ読んでみてください。

そして自分にとって時間はどんな意味があるのかを考えてみてもよいのではないかと思います。